

平成 27 年 6 月 22 日

関係学部・研究科の長 殿
関係研究機関の長 殿
関係各位

名古屋大学大学院生命農学研究科
生命技術科学専攻
専攻長 柘植 尚志

生命技術社会システム学講座（食糧生産管理学研究分野）准教授の公募について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、名古屋大学大学院生命農学研究科生命技術科学専攻では、生命技術社会システム学講座（食糧生産管理学研究分野）の准教授 1 名の公募を下記の要領で行います。つきましては、関係各位への周知方、よろしくご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 選考方針

生命技術科学専攻は、生命科学を基礎として、農学分野の科学的・実践的な技術の研究・開発に取り組むとともに、人文社会科学の感覚をも備えた農学系生命科学の専門家の育成を目指しています。専攻のもとに設置された生命技術社会システム学講座では、農業と食料をめぐる国内・国外の社会経済システムを対象に、おもに人文社会科学の観点から教育・研究を実践しています。

生命技術社会システム学講座を構成する食糧生産管理学研究分野では、農業経済学と食料経済学を基本的な分析手法として、農業をめぐる資源・環境問題、農業生産の技術的・経済的發展過程、そして食料が加工・流通などの食品産業を経由して最終消費者に至るプロセスを教育・研究の対象としています。高度な教育・研究を目指して、深みのある経済分析を心掛けるとともに、農業や食料と密接に関係する歴史・文化や制度・政策を分析に組み込むことにも努めています。さらに生命技術科学専攻の基本テーマである科学的・実践的な技術との接点をつねに意識すると同時に、アジアを中心とする教育・研究の国際交流にも力を入れています。

このたび公募する准教授には、上記のような農業経済学・食料経済学の領域において優れた研究業績を有することを求めます。また、当該研究分野の教育・研究のさらなる発展に貢献できる将来性を備えており、高い専門性を通じた社会貢献にも意欲的な人物を求めます。あわせて大学の管理・運営にも熱意と責任感をもってあたる人物であることを求めます。

2. 選考方法

選考委員会で審議選考し、研究科教授会の議を経て、候補者が決定されます。

3. 講座・研究分野の紹介

生命技術社会システム学講座は、食糧生産管理学研究分野の1研究分野からなり、現在の教員構成は教授1名、准教授1名（本公募）、助教1名です。

食糧生産管理学研究分野の教員が現在担当している授業科目は以下のとおりです。

大学院：生命農学本論Ⅳ（分担）、生命技術社会システム学基盤実験、生命技術社会システム学基礎講義、生命技術社会システム学特論Ⅰ・Ⅱ、生命技術社会システム学演習、生命技術社会システム学輪講
学部：全学教育科目の一部、食と農の経済学、食糧生産管理学、農業政策学、農業組織学、生命農学序説（分担）、情報リテラシー入門（分担）、資源生物科学実験実習（分担）、専門セミナー、卒業論文

4. 必要書類

- 1) 応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先を含む）
- 2) 履歴書
- 3) 研究業績リスト（原著論文、著書・総説、その他などに分類してください）
- 4) 研究業績の別刷（主要なもの10編程度、コピーでも可）
- 5) 現在までの研究の概要（2000字程度、研究業績リストの番号を引用して作成して下さい）
- 6) 今後の研究についての抱負（2000字程度）
- 7) 大学院・学部における教育に対する考え（1000字程度）
- 8) 過去5年間の研究費取得状況
- 9) その他（教育・研究活動、学会関連活動、社会貢献などで選考の参考となる事項があればお書きください）
- 10) 応募者について照会できる方2名の氏名・連絡先

なお、上記の書類に加え、「4) 研究業績の別刷」以外の書類をひとつのPDFファイルにまとめてCD等のメディアに保存してご送付ください。

5. 応募方法

書類は、応募書類在中と朱書した書留便で下記へお送りください。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科

生命技術社会システム学講座（食糧生産管理学研究分野）准教授選考委員会
委員長 生源寺眞一

応募期限は、平成27年9月15日（火）（必着）です。

応募期限を1週間過ぎても受理通知がない場合は、委員長宛にご連絡ください。

6. その他

- 1) 選考の過程で、面接、セミナーなどをお願いすることがあります。
- 2) 公募に関するお問い合わせは、本選考委員会委員長（生源寺眞一）宛にお願いいたします。
e-mail: ashogen@agr.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-4041
- 3) 当研究科では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。
(<http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp>/参照)